

第三十二回 全電通沖縄県支部定期大会 終る

——本年度の活動方針決まる
役員も新体制で発足

卷之三

加 祈ぶがた四県 で全
しな怠れ新房期支各い電去
まおすのし前の部分ご通る
し、る役く三長の会」沖八
た当と員委男期活ので繩月
。会こで員委間動代開県一
よろの長員に方講催支日
りで船に長わ針員さ部(木)
もあ出就がたに八れ第木
稲りと任退つづま三
副まなさ任てい名し十か
政すりれさ県てがた二ら
。まされ支審出席回田(金)
ました後議のがなさ回定大
。任活勤して、今後の全電通沖
心機はにれましめた。なおお
。一層の一西銘わった。こられ
団結と左副委員長れ
と発展の顔長れ
を

二

卷之二

卷之三

書記良屋

校書圖

卷之三

卷一百一十一

卷之三

文
昌
書

教育
部
長

ケルヒ
川満
隆

の益々、支会部員役員が員数増加する傾向がある。たゞ退職者

組織部長（退職者の会担当）

A black and white portrait of a man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie. He has a serious expression.

頂 退職者の皆様には日頃より、県支部の活動にご協力を
頂戴する所存であります。今後も、ますますよろしくお願い致
申します。

委員長
支出部身一役分九西員会四銘三期那年三月連霸繞分會一五日生
(今回が四期目)



支那協会上り

発行所

全電通退職者の会 主催回顧展

沖縄県那覇市楚辺
1-14-1
TEL 0988 33 4898

責任者

七

二二⑨長へ退へ⑨
氏！八崎夜行職総八
（後月支はく者員月
被映八部県チの十七
爆画日協支エ会五日
者ニタの部ツの名那

原ク幹のク土
四す式え労の献！家理午爆シ部みイイ井N
五るの道働八花木族美後の！、なン昭AK機で一路長崎へ
分。途族者月とテにさは長で中さする
の終中代原九オルよん証崎長央んと
N了、表爆日リであるの言』崎協と
A後午土被午ヅの構記ビをビの別
K昼前井爆前ル全成念デ鑑ユ石れ
機食十昭死十の日詩講オ賞！野て退
では一義没時献程一演をし木事退
帰遣時氏者四納を風一見証テ務職
路族三の慰○を終化長る言ル局者
に分代靈分しえに崎。をの長各
つ方は表祭かてバ抗とそ、主を県
く々サあへら、スし私し聞会団支
。といい出被原でて一葉場ん部
一レさ席爆爆移viをN話へで協の
緒ンつす後資動一聞Aし午の
以にのをる五料全をくCを前夕み
上と合聞。十館電鑑そ民す十食な
つ図く献一を通賞の間る時会さん
稻てで胸花年見慰、後大方開へん
福午全を焼電学靈長、使は会出十
手後員う香氣す碑崎組の吉セ席一
記二黙つを通る前ビ合実田レす名
時禱。終信。でユ員藤勝モると



舞踊サトクル結成

比	知	玉	平	上	新
嘉	念	那霸秀子	良清子	原暎美	垣富子
マサ	初	城	米子	暎美	子
	枝	玉	秀子		

票一がなニコにすは動米の民じの続のき基る思施い
率県万望い度のひ新る沖今を軍会総昨な意今い苦た地過絶をさよ來
を民難まよと美かし機繩度お基も決年い志のてし今の去好明れいる
上投をれう軍しえい会ののこ地役起の実が遅いみ日重の確まよ九
げ票排まに靴い、二は苦機し撤員大一情全挙るは「圧五チにす一月
ま」しす我に「子十なし会ま去全会○が国制の解一に○ヤ示。県八
しをて。々踏愛孫一いみをしに員に。あの度がか向耐年ンす沖民日
よ実九のみすの世とをおた向が我ニリ國で現れにえ間スコ繩投
う行月強にるた紀思アい。け参々一ま民は実ぬ我に「でと県票日
。し八いじ郷めをいビて。て加退日すに「でま々耐米すの民」
て日決ら土に間ま！他。のし職の。は住すま県え軍。でのがに
投は意れをも近スルに。行て者県通民。に民ての。き意実は

参の目地流參た本康湖日
大加ニ的域お加セと・大の九
会しニの活よ者カし親橋三六
期ま五全動び自ンた陸東日年
間し名國の相らド「・畔間五
「たの研活互のラ生相の「月
事務局より退
事務局より退
「仲究性討研イキ互木滋十
間集化論鑽フ生扶テ賀五
と会をにとをき助ル県日
研に図よ活目」」での
修全るり動指とを「び十
に国。」交しし基健わ七

会年会の・治前体 ま各四職
、間の救沢氏中 坂し月者種
地活相急田、央長田た共末の
方動互箱祐東執の会現会加
協報討 介海行あ長 在七入状
交告論の先大委い、関係
流、講生学員さ 關係の報告○(二
会中各演の医長つ
と央支、学・組
多協部各高部梶全織
忙交協分齡教本電
な流の散者授幸通団

とと線の大 しく会給支 日
を時 `制阪終たの員 `部大程
ご間 J約↓わ °要の会協会で
報と Rが大り 望的員よ期あり
告の湖あ会に `確手り間り
し關西り場航 意な帳慶中ま
てい線 `へ空 見現の弔各し
おで `バの便 が況改金地た
きあタス移の 出把善の方
まっく `動都 さ握要早協
ますたシ新時合 れ等望期識
。こ | 幹間で ま多 `支

全體通報の会に参加して

沖縄ピース・すてーじ全国から四〇〇名集まる

會長 稲福政吉

行一し題氏全席か〇をえ尊繩二六しか繩
動中二たしの電幹れ〇スよさ戦十月たらビ四
一南十。て通各事ま名ロうをの一
に部三の沖弁代全しの！両深実日一十
参戦日記繩護表員た仲ガ手く相
加跡は念は団の初間ンい知を二三
しを会講いのあ日がにつる体十日を
ま目演ま池い結參全ばた驗三日を
しで感を・宮さ団加国いめし日
たじ名聞・城つ式しかのに平ま
る「紀のに聞てら平一和で
と夫後出開四和伝の沖

を労のに崎で さ中阪は「 銘沖駿のチ
期さ行大原解集れ村か東連そを繩談生白リコ
待ん動い副団会ま事ら京合の受戦をき梅ガ！
し次をに会式終し務大か平後けの聞残之マス
ま回終貢長が了た局庵ら和、ま実くり塔・は
すかえ献が開後 °長会武才平し相機崎で白象
°らまし会か、 が長内キ和たに会山は梅の
多し、のれ東 初、副ナ記 °ふにさ県之オ
數た無盛私急 め熊会ワ念 れ恵ん立塔リ
の。事り達ホ て本長集公 深まかニ。
参ご全上のテ 参か、会園 いれら高最チ
加苦てげ東ル 加ら大にて 感 °体女後ビ

恒例の月見会（新入会員歓迎会）を左記により開きます
ふるつて御参加を乞